

WILSON INTEGRATED TRANSDUCER TECHNOLOGY

# WITT & CUB

WILSON BOOKSHELF TYPE SPEAKER SYSTEM



WILSON AUDIO WITT series2 & CUB speaker system

CUB speaker system





WITT series2

ハイエンドオーディオのバイオニヤであるウイルソンオーディオは、こだわりを持ってスピーカーを造り続けます。どのスピーカーでもウイルソンから発表されるものはブランドネームに恥じない製品でなければなりません。ウイルソンの絶対命題、それは以下のように要約されます。

音楽情報を出来る限り克明に伝えて、その場に音楽現場の視覚的イメージを聴き手に伝えるのがスピーカーの役目と心得ます。なぜなら、私達は音楽再生に於ては完全に盲目であるからです。ソロパフォーマンスから大編成のオーケストラまでをも忠実にクリアに、しかも心の底から沸き上がる感動と興奮を再現する、と言う本当の意味でのオーディオ機器としてのスピーカーがこれから主役です。時間、場所を越えての音楽体験、音楽を演奏する度に涙が込み上げるほどの興奮をお届けできるスピーカーを造ることです。

そのスピーカーに要求する機能は、音楽を見る窓。私達は、CDやLPに刻まれた信号を取り出し、スピーカーによって人間の耳に理解できる音のウェーブに変換します。この過程において演奏状態と異なった色がついてきては、生の演奏を知らない私達はおおいに惑わされます。極めて正確でしかも心地よい音楽再生が必要ですが、これは大変難しい。演奏家の意図を知り、聴き手の意図した再生を行い、心打たれる情感豊かな音場再生ができなければ、スピーカーとしては失格です。ウイルソンは愛情と知識、手間と時間をかけて妥協せずに設計、製作するからこそ、スピーカーメーカーとして世界で名声を勝ち得たのです。

WAMM、X-1 GRAND SLAMM、SYSTEM-5と言ふハイエンドオーディオを代表する高品質スピーカーを発表したウイルソンオーディオのノウハウを凝縮。しかもコストを念頭におき、より多くの真摯なオーディオファイルとともにウイルソンオーディオの楽しさを分かち合いたいという願いを込めて一体型スピーカー二機種を製作しました。

設計者ディビット・ウイルソンは録音から出発し録音モニタースピーカーを開発しました。その成功物語は米国のオーディオファイルなら知らぬ者はいないといわれる程有名になりました。それはとりもなおさずデビュー作WAMMのセンセイショナルな成功によります。ロサンゼルスタイムズは、音楽を愛しながらお金に余裕のある人はメルセデスベンツを買う前にこのスピーカーを買うべき、と言う紹介記事を発表したくらいです。そのデビューから17年、いよいよ音楽愛好家のため、

手軽に心ゆくまで音楽の神韻を楽しめるスピーカーが誕生したのです。

ウイルソンオーディオは開発に当たって、「スピーカーは音楽を見る、限りなく透明な窓でなければならない」という絶対命題を頑なまでに守りました。ウイルソンは自分自身が録音、モニター用に安心して使用できるスピーカーでなければ世界の人々に紹介する価値はない」と信じているからです。音楽が録音された環境、制作者と演奏家の精神を聞き手にそのまま届けるべく透明度の高さ、再生器に求められる芸術性を一つのスピーカーにまとめました。音楽をより味わい深く鑑賞するためのウイルソン自身の精神を圧縮した入魂のモデルです。

WITT series2 再生音の透明度を高く維持するためにバッフル面の影響を排除。サウンドステージの再现性に優れたウイルソンオーディオの伝統を維持すべく、その形状と反射面の処理にWATT-5の技術を応用しました。キャビネットはドライバー間の干渉を嫌い各ユニット毎にスマートチャンバーを独立させ、一つ一つのチャンバーにはそれぞれのユニット特性に合ったチューニングを施しています。もちろんエンクロージュアの共振対策は万全、ウイルソン特許のマトリックスクロスブレンジング処理を行いました。共振が少なくセトルタイムが速いMDFとグランドスラム用に開発したマテリアルを側面と底板に重ね、万全な共振対策を施しています。シリーズ2になって本体をグロスペイント仕上げとしたためにさらに美しく、洗練された仕上げになりました。

WITTシリーズ2のウーファードライバーはグランドスラムに使用の強力マグネット型、特殊ダンピング材を塗布、ハイスピードとブレーキング性能を高めています。トゥイーターは特種コーティングのインバーテッドドーム型で、リニアリティーを維持。ミッドレンジはその素直な特性を重視したコーンドライバーにより全体で28-22K迄の幅広いレンジをフラットに再現しています。シリーズ2となって、ネットワークの全面改良とウーファードライバーの入れ替えを行い、オリジナルWITTに比べ更にスピードと音に厚みを加えました。しかもどのアンプにも寄り添う扱いやすいスピーカーです。価格を抑えるには材質、ユニットなど

では一切妥協をせず、モデルのバリエーションを少なくし、生産性を高めることのみに全力を注ぎました。

CUB ウィルソン初のブックシェルフタイプスピーカー。上下にミッド/ベースユニットを配し、トゥイーターは各モデルで知り尽くしたインバーテッドドームタイプ。各ユニットを独立したチャンバーに収納した上で、クロスオーバーネットワークは背面に独立させました。そのため、各ドライバー間、ネットワークとの相互干渉はありません。フロントバッフル面には共振性とセトルタイムを考慮したX-1キャビネット材を使用し、ドライバーの振動を低減。ネットワークは共振を排除するためにエボキシで固めた強力、精密形をハイバス、ローバスと2個使用、徹底的に理想を追求。のために、立ち上がり、ディケイのスピードが速まりました。しかも音質的に非常に素直です。CUBはウイルソンのスピーカーの特徴全てを凝縮したこだわりのモデルです。

WITT-2、CUBとも音楽表現は非常にストレートながら、サウンドステージ全体の広がりを重んじて、あたかも特性の良いホールの中央やや前部の位置にいるような錯覚さえ起こします。共振性の少なさから、ノイズに隠れた部分もつややかにはっきりと目の前に現れてきます。扱い易さも特筆すべき特長です。基本的な設置ポイントさえ抑えればさほど神経質にならない点が従来のピンポイントモデルとの違いで、そこがより多くの人たちと音楽を聞く喜びをというウイルソンの開発思想が反映されています。もちろん追いかけていけば行く程その能力が高まるところは他のモデルと同様、まるで高性能スポーツカーの如き手応えです。

ウイルソンオーディオの製品は超マニア向けとお思いの方、価格を考えると手が届かないと思われる方、線が非常に細いのではとの先入観をお持ちの方、どうぞ御一聴なさって下さい。きっと新しい世界が見えてくることでしょう。それは、音楽を三次元的に身体で体験するサウンドステージの世界、音楽をより深く味わう楽しい鑑賞の世界。私達に新しい世界の扉を開けさせてくれる新世代ウイルソンスピーカー。私たちの音楽再生芸術をより高次元に高品位に向けて高めてくれる新しいページとなり得ることを願いつつ、「いわゆるブレタボルテ感覚のスピーカーで、優れたデザイナーブランドのレディーメードウェアを着用する感覚でご使用願えれば幸いです。」と、ディビット・ウイルソンはつけ加えました。



#### WITT Specifications

インピーダンス (ノミナル)	8Ω
ユニット外径	トゥイーター 2.5cm
	ミッドレンジ 15.0cm
	ウーハー 30.0cm
周波数特性	28Hz - 22kHz (+/- 3dB)
感度	90dB (1W/1m)
外形寸法	W400 × D425 × H1075mm
重量	107kg

#### CUB Specifications

インピーダンス	4Ω
ユニット外径	トゥイーター 2.5cm (逆ドーム型)
	ウーハー 15.0cm × 2
周波数特性	50Hz - 25kHz (+/- 3dB)
	55Hz - 22kHz (+/- 1.5dB)
感度	94dB (1W/1m)
外形寸法	W243 × D470 (+65ネットワーク含む) × H564mm
重量	34kg



WILSON  
AUDIO